

整理番号	HT26239	分野	医歯薬学、生物	(キーワード)細胞、細胞骨格
------	---------	----	---------	----------------

徳島文理大学

細胞の形はどうやって決まるの? -細胞の骨を染めて見てみよう-

先生(代表者)	葛原 隆 (くずはら たかし) 薬学部・教授				
自己紹介	生化学・分子生物学・遺伝子工学などを用いて生命現象の解明に取り組んでいます。特にインフルエンザウイルスのタンパク質に関する研究を行っています。中でもインフルエンザのゲノムの転写と複製に関わる酵素を中心に解析しています。それ以外では徳島固有の阿波晩茶の関する成分と機能の研究と幅広い研究を行っております。				
開催日時・ 主な募集対象	平成26年 8月28日(木)	(対象)	高校生	(人数)	30名
集合場所・時間	徳島文理大学薬学部 21号館1階ラウンジ	(集合時間)	9:30~10:00		
開催会場 (集合場所)	徳島文理大学 薬学部 住所:〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示 180 アクセスマップ: http://www.bunri-u.ac.jp/about/access/tokushima.html				
内 容					
丸い細胞、四角い細胞、神経のように細長い細胞など、細胞には色々な形があります。その形を決めるのは細胞の中の骨に当たる細胞骨格タンパク質です。細胞骨格のタンパク質はその特異的な抗体や特異的な化合物と結合するので、蛍光抗体法により染めて顕微鏡により観察することができます。このプログラムでは、細胞骨格のタンパク質であるアクチン繊維やチューブリン繊維また細胞内の重要器官である核を染めることにより、細胞内部には縦横無尽にタンパク質の繊維が張り巡らせていることを蛍光顕微鏡・共焦点顕微鏡により視覚的・体験的に高校生が理解することが目的です。					
スケジュール					持 ち 物
9:30~10:00	受付 薬学部 21号館 1階玄関ラウンジ				筆記用具等
10:00~10:30	開会挨拶、学部長からの歓迎のことば 日程の説明と科研費の内容紹介				
10:30~11:00	講義「細胞の骨格」 講師: 葛原 隆				
11:00~12:00	実験 1 「細胞と抗体を結合させる」				特 記 事 項
12:00~13:00	昼食(参加者と教員・学生との懇親)				
13:00~14:30	実験 2 「細胞と二次抗体を結合させる」				
14:30~15:45	実験 3 「蛍光顕微鏡や共焦点顕微鏡で観察する」				
15:45~16:20	クッキータイム 実験の結果を先生と話し合う, アンケート記入				
					学部生 10名がお世話します。ディスプレイブル白衣配布(お土産として差し上げます)します。昼食はこちらで準備します。

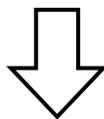
16:20~16:30	修了式「未来博士号」授与	
16:30~16:40	参加者全員の記念撮影、解散	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	徳島文理大学薬学部・葛原 隆（くずはら たかし）
住 所：	〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示 180
TEL 番号：	088-602-8477
FAX 番号：	088-655-3051
E - m a i l：	kuzuhara@ph.bunri-u.ac.jp
申込締切日：	平成26年7月25日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
葛原 隆	2010 ~ 2012 年	基盤研究(C)	22590422	インフルエンザウイルスのエンドヌクレアーゼに対する阻害薬の探索



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。